

令和5年度（2023年度）大分大学第3年次編入学試験問題

出題の意図

小論文

（経済学部）

*この出題の意図についての質問・照会には一切応じません。

1 「日本の食料自給率」という社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力を評価する。

本問では、日本における食料自給率の低い品目とその原因を説明したうえで、食料自給率を引き上げるための対策について論述する。

2 「在宅ワーク」という社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力を評価する。

本問では、働く人、企業の立場から「在宅ワーク」の良い点・悪い点、再び在宅ワークから出社に切り替える理由を説明したうえで、今後どのような働き方、働かせ方をしていくべきかを論述する。

3 「道の駅」という社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力を評価する。

本問では、「道の駅」の機能について触れたうえで、「道の駅」が増えていく理由を説明し、さらに道の駅に期待される新しい役割について論述する。

4 「Z世代」という社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力を評価する。

本問では、「Z世代」とそれ以前に生まれた世代との特徴とその理由を説明したうえで、Z世代が好む商品・サービスについて論述する。